

平成23年度山梨県一般会計及び特別会計歳入歳出決算の概況について

1 一般会計決算の概況

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増減率
歳入総額 A	493,744,854,318	490,898,964,910	2,845,889,408	0.6
歳出総額 B	479,788,438,164	476,303,721,974	3,484,716,190	0.7
歳入歳出差引額 (形式収支額) C=A-B	13,956,416,154	14,595,242,936	△638,826,782	△4.4
翌年度繰越財源額 D	10,132,398,806	10,710,261,498	△577,862,692	△5.4
実質収支額 E=C-D	3,824,017,348	3,884,981,438	△60,964,090	△1.6
前年度実質収支額 F	3,884,981,438	2,154,524,423	1,730,457,015	80.3
単年度収支額 G=E-F	△60,964,090	1,730,457,015	△1,791,421,105	△103.5
財政調整基金 積立額 H	5,309,452,978	7,512,244,292	△2,202,791,314	△29.3
地方債繰上償還額 I	266,731,957	4,336,228,161	△4,069,496,204	△93.8
財政調整基金 取崩額 J	0	0	0	-
実質単年度収支額 K=G+H +I-J	5,515,220,845	13,578,929,468	△8,063,708,623	△59.4

- 歳入総額は、4,937億4,485万4,318円
歳出総額は、4,797億8,843万8,164円となった。
- 歳入は、前年度決算額より28億4,588万円余、0.6%の増、歳出は34億8,471万円余、0.7%の増となった。
- 歳入歳出差引額(形式収支額)は、139億5,641万円余で、平成24年度への繰越財源額101億3,239万円余を差し引いた実質収支額は、38億2,401万円余の黒字となった。
- 平成23年度の実質収支額から、前年度実質収支額の38億8,498万円余を差し引いた単年度収支額は6,096万円余の赤字となった。
- さらに、単年度収支額に財政調整基金積立額の53億945万円余及び地方債繰上償還額の2億6,673万円余を加算した実質単年度収支額は、55億1,522万円余となった。

(歳入の状況)

○ 総括

予算現額	5, 268億6, 812万2, 990円
調定額	4, 986億4, 717万4, 095円
収入済額	4, 937億4, 485万4, 318円
不納欠損額	4億3, 675万1, 538円
収入未済額	44億6, 556万8, 239円

- ・ 収入率は、予算現額に対し93.7%、調定額に対し99.0%となった。
(前年度収入率は対予算現額 91.4%、対調定額 99.0%)
- ・ また、収入済額を前年度と比べると、28億4, 588万円余、0.6%の増となった。
- ・ 不納欠損額は、既に調定された歳入のうち時効の成立等により徴収ができないと認定されたもので、その主な内容は、県税と県税に係る加算金の合計が91.1%、諸収入が6.5%となっている。
- ・ 収入未済額は、既に調定された歳入のうち出納閉鎖までに収納されなかったもので、その主な内容は、県税と県税に係る加算金の合計が71.3%、諸収入が17.8%、使用料及び手数料が9.5%を占めている。

○ 主なもの

・ 県 税

収入済額は、837億4, 626万円余で、前年度に比べ、9億5, 905万円余、1.2%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 法人事業税	10億3, 662万円
・ 法人県民税	5億8, 946万円
・ 県たばこ税	2億5, 711万円
○ 主な減少額：	
・ 固定資産税	3億 280万円
・ 自動車取得税	2億2, 532万円
・ 地方消費税	1億7, 875万円
・ 県民税利子割	1億6, 423万円
・ 自動車税	1億5, 580万円

・ 地方消費税清算金

収入済額は、169億8, 682万円余で、前年度に比べ、1億4, 283万円余、0.8%の減となった。

・ **地方譲与税**

収入済額は、120億2,230万円余で、前年度に比べ、4億4,743万円余、3.9%の増となった。

- | |
|---|
| ○ 主な増加額：
・ 地方法人特別譲与税 6億1,744万円
○ 主な減少額：
・ 地方揮発油譲与税 1億5,737万円 |
|---|

・ **地方特例交付金**

収入済額は、9億3,363万円余で、前年度に比べ、1億7,812万円余、16.0%の減となった。

・ **地方交付税**

収入済額は、1,326億5,992万円余で、前年度に比べ、43億5,594万円余、3.4%の増となった。

- | |
|--|
| ○ 主な増加額：
・ 普通交付税 27億7,699万円
・ 特別交付税 15億7,896万円 |
|--|

・ **交通安全対策特別交付金**

収入済額は、3億4,687万円余で、前年度に比べ、760万円余、2.1%の減となった。

・ **分担金及び負担金**

収入済額は、33億8,177万円余で、前年度に比べ、3億401万円余、9.9%の増となった。

- | |
|---|
| ○ 主な増加額：
・ 都市計画費負担金 2億 130万円
・ 災害救助費負担金 1億5,978万円 |
|---|

・ **使用料及び手数料**

収入済額は、58億5,714万円余で、前年度に比べ、7,138万円余、1.2%の減となった。

- | |
|---|
| ○ 主な増加額：
・ 観光費使用料 1,574万円
○ 主な減少額：
・ 証紙収入手数料 8,172万円 |
|---|

・ 国庫支出金

収入済額は、710億7,145万円余で、前年度に比べ、17億2,931万円余、2.5%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 衛生費国庫補助金	23億7,271万円
・ 教育費国庫補助金	14億2,659万円
・ 災害復旧費国庫補助金	11億3,436万円
○ 主な減少額：	
・ 農林水産業費国庫補助金	11億2,046万円
・ 総務費国庫委託金	8億3,606万円
・ 総務費国庫補助金	5億8,690万円
・ 民生費国庫補助金	5億5,738万円

・ 財産収入

収入済額は、6億4,346万円余で、前年度に比べ、1,369万円余、2.2%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 不動産売払収入	3,538万円
・ 出えん金返還収入	899万円
○ 主な減少額：	
・ 生産物売払収入	1,566万円
・ 財産貸付収入	1,148万円

・ 繰入金

収入済額は、520億8,512万円余で、前年度に比べ、78億1,463万円余、17.7%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 市町村振興資金特別会計繰入金	43億円
・ 商工業振興資金特別会計繰入金	41億4,215万円
・ 緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	13億5,653万円
・ 介護基盤緊急整備等臨時特例基金繰入金	12億1,104万円
・ 地域医療再生臨時特例基金繰入金	8億7,968万円
○ 主な減少額：	
・ 公共施設整備等事業基金繰入金	24億8,289万円
・ 医療施設耐震化臨時特例基金繰入金	20億9,691万円

・ 諸収入

収入済額は、241億1,595万円余で、前年度に比べ、10億2,869万円余、4.5%の増となった。

- | | | |
|----------|------|-------|
| ○ 主な増加額： | | |
| ・ 衛生貸付金 | 10億 | 593万円 |
| ・ 土木貸付金 | 2億5, | 041万円 |
| ・ 土木受託事業 | 1億2, | 902万円 |
| ○ 主な減少額： | | |
| ・ 商工貸付金 | 1億5, | 250万円 |

・ 県 債

収入済額は、751億9,080万円で、前年度に比べ、199億860万円、20.9%の減となった。

- | | | |
|-----------|--------|-------|
| ○ 主な増加額： | | |
| ・ 一般補助事業債 | 12億6, | 900万円 |
| ・ 災害復旧債 | 13億4, | 100万円 |
| ○ 主な減少額： | | |
| ・ 臨時財政対策債 | 166億9, | 460万円 |
| ・ 単独事業債 | 58億2, | 400万円 |

(歳出の状況)

○ 総括

予算現額	5, 268億6, 812万2, 990円
支出済額	4, 797億8, 843万8, 164円
翌年度繰越額	375億6, 324万6, 481円
不用額	95億1, 643万8, 345円

- ・ 支出済額は、前年度に比べ、34億8, 471万円余、0.7%の増となっている。
- ・ 予算現額に対する執行率は、91.1%であり、前年度の執行率88.7%に比べ、2.4%の増となっている。

○ 主なもの

・ 総務費

支出済額は、291億8, 016万円余で、前年度に比べ、28億4, 750万円余、8.9%の減となった。

○ 主な増加額：	
・ 防災対策費	6億5, 113万円
○ 主な減少額：	
・ 防災行政無線管理費	15億8, 337万円
・ 知事選挙費	3億5, 907万円
・ 退職手当	5億1, 576万円
・ 参議院議員通常選挙費	4億5, 264万円

・ 民生費

支出済額は、497億9, 253万円余で、前年度に比べ、13億2, 441万円余、2.7%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業費補助金	11億4, 259万円
・ 介護保険給付費県負担金	3億1, 685万円
・ 後期高齢者医療給付費負担金	3億1, 592万円
・ 施設開設準備経費等助成特別対策事業費補助金	2億2, 511万円
・ 地域支え合い体制づくり事業費	2億5, 176万円
・ 老人福祉施設等施設整備費補助金	2億4, 234万円
・ 障害者日中活動支援サービス費負担金	2億 942万円
○ 主な減少額：	
・ 介護基盤緊急整備等臨時特例基金積立金	8億 889万円
・ 青い鳥成人寮再整備事業費	7億8, 393万円

・ **衛生費**

支出済額は、239億1,223万円余で、前年度に比べ、65億2,226万円余、37.5%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 地域医療再生臨時特例基金積立金	32億1,214万円
・ 最終処分場管理事業費	26億3,869万円
・ 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費	3億1,518万円
・ 運営費負担金	1億3,943万円
・ 施設整備等資金貸付金	1億3,500万円
・ 医療体制機能強化促進事業費	1億1,109万円
○ 主な減少額：	
・ 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金積立金	4億2,758万円
・ がん診療連携拠点病院緊急整備事業費（繰越）	3億264万円
・ 医療施設耐震化臨時特例基金積立金	1億1,948万円

・ **労働費**

支出済額は、90億4,605万円余で、前年度に比べ、16億9,139万円余、23.0%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業	13億4,299万円
・ 緊急雇用創出事業臨時特例基金積立金	3億3,282万円
・ ふるさと雇用再生特別基金事業費	1億6,941万円

・ **農林水産業費**

支出済額は、317億3,275万円余で、前年度に比べ、12億4,944万円余、3.8%の減となった。

○ 主な増加額：	
・ 山梨県森林整備加速化・林業再生事業（森林整備）	5億66万円
・ 土地改良費	3億4,103万円
○ 主な減少額：	
・ 水源地域緊急整備事業費	4億5,543万円
・ 山村地域活性化林道整備事業費	4億4,014万円
・ 農業大学校改築費	3億5,741万円
・ 森林居住環境整備事業費	3億4,318万円
・ 造林費	2億1,867万円
・ 森林管理道開設費	1億5,455万円

・ 商工費

支出済額は、345億6,041万円余で、前年度に比べ、27億3,324万円余、8.6%の増となった。

○ 主な増加額：		
・ 商工業振興資金特別会計繰出金	45億	331万円
・ 富士山北麓広域周遊観光駐車場機能向上事業	1億4,	400万円
○ 主な減少額：		
・ 宝石美術専門学校整備事業費	11億6,	557万円
・ 富士山北麓広域周遊観光駐車場整備事業費	4億	728万円
・ 北岳山荘再整備事業費	2億2,	524万円
・ 企業立地対策費	2億	458万円

・ 土木費

支出済額は、734億9,254万円余で、前年度に比べ、43億7,729万円余、5.6%の減となった。

○ 主な減少額：		
・ 国直轄道路事業費負担金	15億9,	416万円
・ 道路維持費	12億7,	522万円
・ 道路橋りょう整備費	9億2,	794万円
・ 緊急街路整備費	5億6,	777万円

・ 警察費

支出済額は、219億3,895万円余で、前年度に比べ、1億171万円余、0.5%の増となった。

○ 主な増加額：		
・ 防犯運動費	1億3,	792万円
・ 交通安全指導費	1億2,	169万円
○ 主な減少額：		
・ 交通安全施設整備費	1億	15万円
・ 本部庁舎整備費	7,	452万円

・ **教育費**

支出済額は、920億8,213万円余で、前年度に比べ、8億7,537万円余、1.0%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 新県立図書館整備事業費	27億8,554万円
・ 職員退職手当	4億2,344万円
・ 私学振興費	2億9,640万円
・ 職員給与費等（高等学校費）	1億5,642万円
・ 甲府支援学校等施設整備費	1億3,473万円
・ 職員給与費等（特別支援学校費）	1億1,109万円
○ 主な減少額：	
・ 高校施設整備費	31億5,085万円

・ **災害復旧費**

支出済額は、25億6,887万円余で、前年度に比べ、24億9,242万円余、3,260.6%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 土木施設災害復旧費	12億 976万円
・ 県単独土木施設災害復旧費	7億7,257万円
・ 林道災害復旧費	2億4,379万円
・ 耕地災害復旧費	1億1,019万円
・ 治山施設災害復旧費	1億 618万円

・ **公債費**

支出済額は、829億6,691万円余で、前年度に比べ、39億7,060万円余、4.6%の減となった。

・ **諸支出金**

支出済額は、274億9,228万円余で、前年度に比べ、4,452万円余、0.2%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 県債管理基金積立金	38億円
○ 主な減少額：	
・ 財政調整基金積立金	22億 279万円
・ 公共施設整備等事業基金積立金	10億7,106万円
・ 自動車取得税交付金	2億4,245万円

2 特別会計決算の概況

(単位：円、%)

区 分	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増減率
歳入総額 A	305,940,879,503	290,171,455,322	15,769,424,181	5.4
歳出総額 B	294,893,069,258	276,159,330,318	18,733,738,940	6.8
歳入歳出差引額 (形式収支額) C=A-B	11,047,810,245	14,012,125,004	△2,964,314,759	△21.2
翌年度繰越財源額 D	139,371,712	151,131,123	△11,759,411	△7.8
実質収支額 E=C-D	10,908,438,533	13,860,993,881	△2,952,555,348	△21.3

- 特別会計は、恩賜県有財産特別会計など12会計である。
- 歳入総額は、3,059億4,087万9,503円
歳出総額は、2,948億9,306万9,258円となった。
- 歳入は、前年度決算額より157億6,942万円余、5.4%の増、歳出は187億3,373万円余、6.8%の増となった。
- 歳入歳出差引額（形式収支額）は、110億4,781万円余で、平成24年度への繰越財源額1億3,937万円余を差し引いた実質収支額は、109億843万円余となり、9会計が黒字、3会計が収支同額となった。

○ 会計別の状況

・ 恩賜県有財産特別会計

収入済額は、84億4,430万円余で、前年度に比べ、3億8,854万円余、4.4%の減となった。

○ 主な増加額：	
・ 繰越金	2億9,687万円
・ 不動産売払収入	6,054万円
・ 林道災害復旧債	1,700万円
○ 主な減少額：	
・ 事業費補助金	4億4,018万円
・ 林道債	3億 200万円
・ 生産物売払収入	1,743万円

支出済額は62億7,129万円余で、前年度に比べ、7億5,102万円余、10.7%の減となった。

○ 主な増加額：	
・ 林道災害復旧費	1億4,683万円
・ 総務費	6,348万円
・ 保護管理費	3,041万円
○ 主な減少額：	
・ 林道費	7億6,527万円
・ 元利償還金	1億9,348万円
・ 造林費	2,462万円

・ 災害救助基金特別会計

収入済額は、110万円余で、前年度に比べ、7万円余、6.6%の減となった。

○ 主な減少額：	
・ 財産収入	8万円

支出済額は、110万円余で、前年度に比べ、7万円余、6.6%の減となった。

○ 主な減少額：	
・ 備蓄費	8万円

・ 母子寡婦福祉資金特別会計

収入済額は、1億7,784万円余で、前年度に比べ、9,831万円余、35.6%の減となった。

○ 主な減少額：	
・ 繰越金	9,332万円
・ 母子福祉資金元利収入	507万円

支出済額は、1億5,119万円余で、前年度に比べ、1,891万円余、11.1%の減となった。

○ 主な減少額：	
・ 母子福祉費（貸付金）	1,797万円
・ 寡婦福祉費（貸付金）	103万円

・ 中小企業近代化資金特別会計

収入済額は、62億220万円余で、前年度に比べ、12億1,779万円余、24.4%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 高度化資金貸付金償還金	7億9,465万円
・ 繰越金	4億1,635万円
・ 小規模企業者等設備導入資金償還金	1,729万円
○ 主な減少額：	
・ 県単独中小企業設備貸与資金貸付金償還金	785万円

支出済額は、20億8,544万円余で、前年度に比べ、5億6,639万円余、37.3%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 高度化資金貸付金	4億 666万円
・ 小規模企業者等設備導入資金貸付金	1億9,520万円
○ 主な減少額：	
・ 県単独中小企業設備貸与資金貸付金	2,917万円
・ 資金運営費	629万円

・ 農業改良資金特別会計

収入済額は、3億7,268万円余で、前年度に比べ、5,374万円余、16.9%の増となった。

- | | |
|-------------|---------|
| ○ 主な増加額： | |
| ・ 繰越金 | 7,157万円 |
| ○ 主な減少額： | |
| ・ 農業改良資金償還金 | 1,780万円 |

支出済額は、1億9,284万円余で、前年度に比べ、1億7,818万円余、1,216%の増となった。

- | | |
|----------|---------|
| ○ 主な増加額： | |
| ・ 償還金 | 9,894万円 |
| ・ 繰出金 | 4,948万円 |
| ・ 貸付金 | 2,970万円 |

・ 市町村振興資金特別会計

収入済額は、91億6,645万円余で、前年度に比べ、10億5,681万円余、13.0%の増となった。

- | | |
|---------------|------------|
| ○ 主な増加額： | |
| ・ 繰越金 | 11億8,439万円 |
| ○ 主な減少額： | |
| ・ 貸付金元利収入（元金） | 1億2,162万円 |
| ・ 貸付金元利収入（利子） | 596万円 |

支出済額は、54億6,754万円余で、前年度に比べ、47億606万円余、618.0%の増となった。

- | | |
|---------------|-----------|
| ○ 主な増加額： | |
| ・ 一般会計繰出金 | 43億円 |
| ・ 市町村振興資金貸付金 | 4億7,400万円 |
| ○ 主な減少額： | |
| ・ 償還金 | 6,200万円 |
| ・ 過疎地域振興資金貸付金 | 630万円 |

・ 県税証紙特別会計

収入済額は、16億1,125万円余で、前年度に比べ、3億2,649万円余、16.8%の減となった。

○ 主な減少額：
・ 自動車取得税証紙収入 2億3,473万円
・ 自動車税証紙収入 9,927万円

支出済額は、15億9,428万円余で、前年度に比べ、3億2,520万円余、16.9%の減となった。

○ 主な減少額：
・ 自動車取得税繰出金 2億2,594万円
・ 自動車税繰出金 9,927万円

・ 集中管理特別会計

収入済額は、1,067億3,008万円余で、前年度に比べ、8,128万円余、0.1%の増となった。

○ 主な増加額：
・ 給与管理収入 9,309万円
・ 一般会計繰入金 1,726万円
・ 自動車使用料 750万円
・ 車両燃料管理収入 426万円
○ 主な減少額：
・ 繰越金 4,129万円

支出済額は、1,066億9,730万円余で、前年度に比べ、9,851万円余、0.1%の増となった。

○ 主な増加額：
・ 給与管理費 8,646万円

・ 商工業振興資金特別会計

収入済額は、590億4,706万円余で、前年度に比べ、86億4,531万円余、17.2%の増となった。

○ 主な増加額：		
・ 繰入金	45億	331万円
・ 貸付金元利収入（元金）	41億4,	201万円

支出済額は、590億4,706万円余で、前年度に比べ、86億4,531万円余、17.2%の増となった。

○ 主な増加額：		
・ 資金貸付金	45億	331万円
・ 一般会計繰出金	41億4,	215万円
○ 主な減少額：		
・ 資金運営費		15万円

・ 林業・木材産業改善資金特別会計

収入済額は、1億5,191万円余で、前年度に比べ、1億682万円余、41.3%の減となった。

○ 主な増加額：		
・ 林業・木材産業改善資金償還金		692万円
○ 主な減少額：		
・ 木材産業等高度化推進資金貸付金元利収入	5,	855万円
・ 繰越金	4,	171万円
・ 木材産業等高度化推進資金債	1,	325万円

支出済額は、6,334万円余で、前年度に比べ、8,913万円余、58.5%の減となった。

○ 主な増加額：		
・ 林業就業促進資金貸付金償還金		375万円
・ 繰出金		188万円
○ 主な減少額：		
・ 木材産業等高度化推進資金貸付金償還金	4,	253万円
・ 繰出金	2,	927万円
・ 林業・木材産業改善資金貸付金	2,	340万円

・ 流域下水道事業特別会計

収入済額は、73億9,258万円余で、前年度に比べ、1億6,499万円余、2.2%の減となった。

○ 主な増加額：	
・ 管理費負担金	1億2,546万円
○ 主な減少額：	
・ 繰越金	1億5,921万円
・ 一般会計繰入金	9,468万円
・ 下水道債	2,400万円
・ 事業費県補助金	1,553万円

支出済額は、66億7,826万円余で、前年度に比べ、7,609万円余、1.1%の減となった。

○ 主な増加額：	
・ 維持管理費	1億2,418万円
○ 主な減少額：	
・ 公債費元利償還金	7,536万円
・ 流域下水道建設費	7,059万円
・ 管理総務費	5,432万円

・ 公債管理特別会計

収入済額は、1,066億4,337万円余で、前年度に比べ、57億9,971万円余、5.8%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 借換債	97億1,794万円
○ 主な減少額：	
・ 一般会計繰入金	39億6,841万円

支出済額は、1,066億4,337万円余で、前年度に比べ、57億9,971万円余、5.8%の増となった。

○ 主な増加額：	
・ 元利償還金	50億9,251万円
・ 県債管理基金積立金	6億6,000万円